

国際ロータリー第2770地区
第11グループ



川口 RC Weekly Report

No. 09

●ガバナー公式訪問
第2910回
2019年9月19日配布



●事務局
〒332-0012 川口市本町 1-18-5 NTTビル 1F
TEL 048-222-0124 FAX 048-222-0118
http://www.kawaguchi-rc.com
E-mail krc2770@plum.plala.or.jp

Topics & Information

●ガバナー公式訪問 / クラブ協議会



12:30より、小林操ガバナーをお迎えして、ガバナー公式訪問がありました。また終了後、13:40よりクラブ協議会が行われ、小林操ガバナーへ各委員長の発表が行われました。



●テーブル紹介

今号より、各テーブルを紹介していきます。
Aテーブル



Hテーブル



次回予定 9月26日 定例会
会場/そごう川口店ダリアルーム
点鐘/12:30

卓話: 経営戦略研究所 谷口幸裕 様

次々回予定 10月3日 定例会
会場/そごう川口店ダリアルーム
点鐘/12:30

会員卓話: 伊藤健会員 他1名

あいさつ

渡部 行光

今週初めの台風15号の、交通機関の運休による通勤への影響、そしていまだ修復できない千葉県を中心とした停電・断水の影響、本当に大きな被害をもたらしました。我々の生活がインフラの崩壊によっていかに脆いものか知らされました。早く日常の生活に戻るように願っています。

本日は小林操地区ガバナーをお迎えしての公式訪問例会です。今日は今年度の地区運営方針であります「ポリオ撲滅(根絶)活動から、クラブ活性化へ」というテーマを中心に据えてエンドポリオTシャツをそろえて準備しました。なんとなく団結心がわいてきます。

クラブでは先週ガバナー補佐訪問があり、またクラブ活性化委員会の請川委員長からロータリーのポリオ根絶活動の概要について、改めて簡単な研修をしました。そのあと本当に短時間でしたが今ポリオ根絶活動をする意義について話し合いました。

若い会員ではポリオそのものに対する理解が十分でなく、病気の存在もよくわかっていない人もいのではないかと推測します。病気というのはいろいろあって、特に感染症はその病気の歴史や背景にいろいろなストーリーがあります。中には病気だけでなくそのストーリーとの戦いであったりします。ポリオもその話し合いの中で、メンバーの親族の方にもポリオ歴がある人がいたりして、身近な病気です。日本でもある時期流行してワクチン対策が徹底いたしました。しかし、いま日本でポリオがゼロといっても後遺症で苦しんでいる方も大勢いるのだと思います。

そのような病気との戦いは単にその患者だけの戦いでなく、周囲の人たち、家族の戦いでもあります。それを少しでも軽減させる環境を作ることは、われわれの社会に託された課題です。ポリオの根絶にこれだけの仕掛けを通して努力してきた、ロータリーの意義というのは非常に大きな意味があります。

いま改めて、その歴史とその価値を見直すことは、われわれロータリアンとしても大事なことだと思います。病気は少なからず人々を不幸にします。我々はあらゆる病気を克服して、より幸福な人生を生きられるようになりたいと思っています。ロータリーはすべての人々の幸福を望んでいます。

今日は小林ガバナーからそのような話も含めて、地区の活動状況などの貴重なお話を伺えると思いますので、皆さんよろしく願いいたします。

